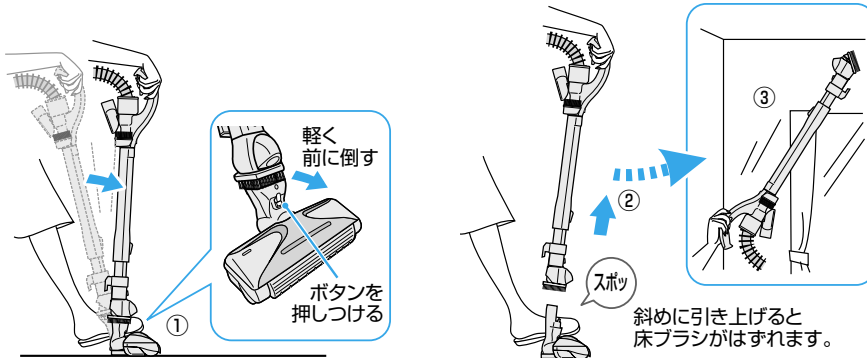


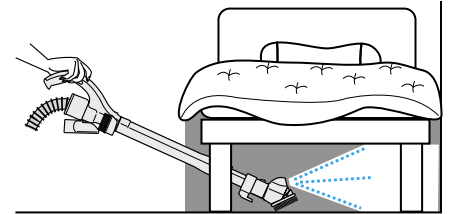
ご使用前に必ずお読みください

ピカッとどこでもブラシの使いかた

- ① **切** を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえる
- ② 延長管を前に倒しながら、グリップを上引き上げてはまず
- ③ 手元スイッチを押して使う



- **ライト/切** を押すごとにライトの点灯⇄消灯が切り替わります。

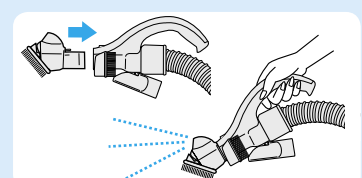


ライトが光り、床面を照らします。
暗いところの掃除でも床を確認できます。

- 床ブラシは、ボタンを押して手ではずすこともできます。



- ピカッとどこでもブラシは、ホース先端に差し込んで使えます。



お知らせ

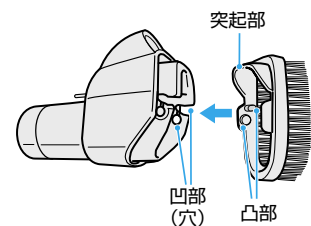
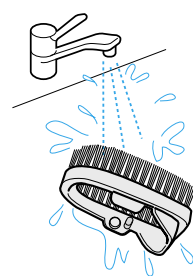
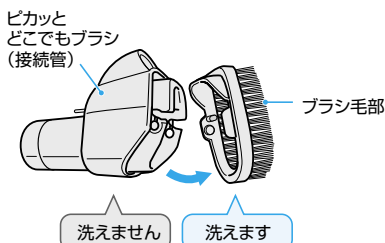
- 本体停止時に、ライトがほのかに点灯したり、瞬間的に光ることがありますが、異常ではありません。
- 本体の運転モードを切り替えると、ライトが瞬間的に消えますが、異常ではありません。再び点灯します。

お願い

- 運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
- 無理に延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。
- ピカッとどこでもブラシ（ブラシ毛部はのぞく）は水洗いしないでください。
- 床に強く押しつけないでください。傷をつけることがあります。

ピカッとどこでもブラシのお手入れ

- 1 ピカッとどこでもブラシ（接続管）を持ち、ブラシ毛部を前方へ軽くひねりながらはまず
- 2 水洗いをし、十分に乾燥させる
- 3 ブラシ毛部の突起部がある方を上にして、接続管にかけてカチッと音がするまではめ込む



お願い

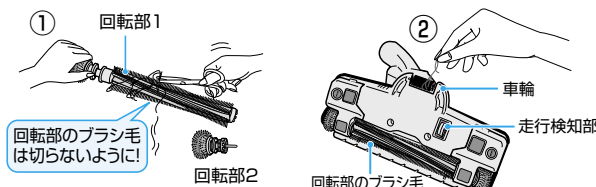
- 接続管は、水洗いしないでください。

床ブラシのお手入れ

週 1 ～ 2 度、お掃除の最後に点検し、回転部や車輪にゴミがからみついている場合や汚れが気になる場合はお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

ゴミを取りのぞく

- ① 回転部 1、2 に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り、取りのぞく
- ② 走行検知部にからみついたゴミ、車輪のまわりに入ったゴミを取りのぞく



お願い

- 床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、ゴミ/フィルターサインが点滅する場合があります。使い古しの割りばしなどで取りのぞいてください。



- ゴミがたまったらそのままお使いになると、車輪が回らず、床・たたみを傷つけることがあります。

ご使用前に必ずお読みください

ゴミの捨てかた

お掃除が終わったらこまめにゴミを捨てましょう。

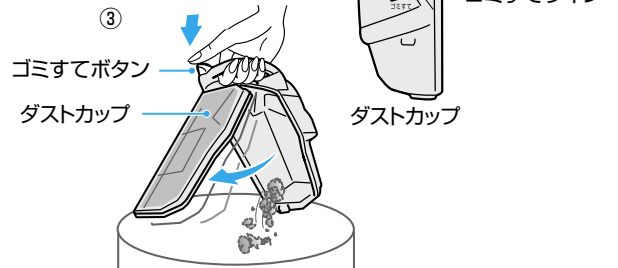
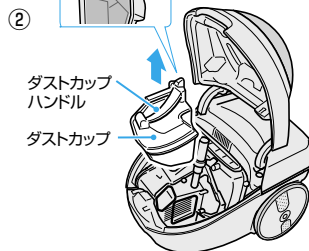
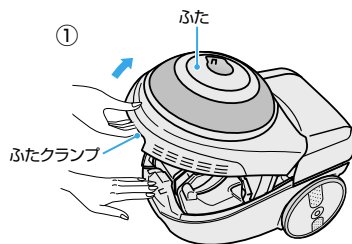
ゴミすてラインまでゴミがたまると吸込力が低下します。

①本体をおさえ、ふたクランプを押しながら、ふたを開ける。

②ダストカップハンドルを持って、ダストカップを取り出す

ゴミすてボタンを押さないでください。

③ゴミすてボタンを押し、中のゴミを捨てる。



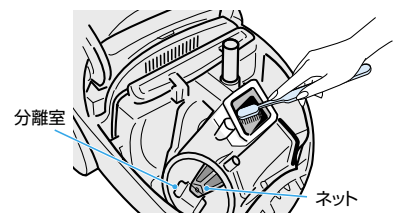
お願い

- 本体からダストカップを取り出すときは、ゴミすてボタンを押さないでください。ゴミがこぼれます。



ゴミを捨てる時、フィルターお手入れロボの分離室にゴミがついていないか、ネットにゴミがついていないか確認する。ついているときは、使い古しの歯ブラシや綿棒などで取りのぞいてください。

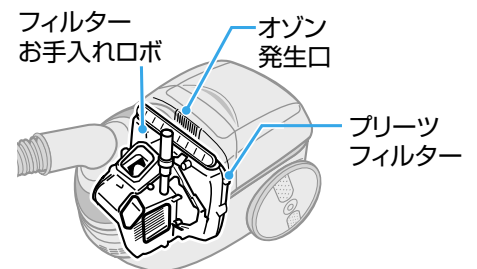
- 分離室内に紙片や包装用フィルムがたまり、空気の流れが悪くなると、ゴミ / フィルターサインが点滅します。



フィルターお手入れロボについて

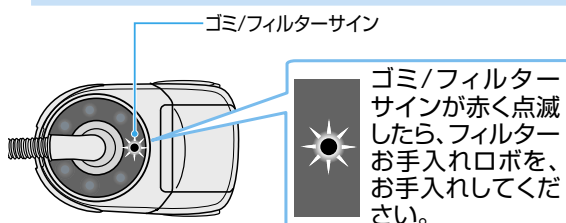
- フィルターお手入れロボは、プリーツフィルターに自動で振動を与えるとともに、オゾン循環エアー洗浄によりプリーツフィルターにエアーを流し込むことでチリを落とします。落としたチリは、エアーでダストカップへ運び、プリーツフィルターへの再付着を防ぎます。

※オゾン循環エアー洗浄時、プリーツフィルターの自動振動と同時にプリーツフィルターにエアーを送るため、モーターも運転します。



多量の粉ゴミ・大きな紙片を吸い込んだときは、お手入れしてください。

ゴミ / フィルターサインが点滅



【方法】

- 取扱説明書 P 14, P 15 をご参照の上、「分離室」・「プリーツフィルター」をお手入れしてください。

吸引力を回復させたいとき

ゴミ / フィルターサインが点滅しなくても、多量の粉ゴミを一度に吸い込むと一時的に吸引力が弱くなることがあります。運転を停止させるたびにフィルターお手入れロボが作動し、徐々に吸引力を回復させますが、急速に吸引力を回復させたいときは、下記の方法でお手入れしてください。

【方法】

- 取扱説明書 P 6 をご参照の上、フィルターお手入れロボをオゾン循環エアー洗浄させてください。
- 取扱説明書 P 14, P 15 をご参照の上、「プリーツフィルター」をお手入れしてください。